

## 「考古のひみつー観て、比べて、驚く古きモノー」

会 期:令和3年6月18日(金)～7月18日(日)

開館時間:平日 10時～17時(土曜は13時まで)

休 館 日:日曜・祝日

※新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡大予防のため、学内展示にて実施しました。

---

### 【展示会の概要】

意味不明だけど、なんだか愛しい！！…古代のモノにはそんな不思議なモノがいっぱいあります。なぜそれを作り、どう使っていたのかわからないモノ、あまりにも斬新なデザインのモノなどなど…。しかしそのような不思議なモノには、なぜか人を惹きつける魅力があります。

本展示会は、日本大学文理学部史学科が所蔵する埴輪・壺・土器・石斧などの古代の遺物(真物)とそれらに関連のある複製品などを展示し、クイズ形式で真物を探し出すミニ展示会です。

この夏、ドキドキワクワクしながら、古代の遺物に出会いませんか？

---

【主催】日本大学文理学部・日本大学文理学部資料館

【協力】日本大学文理学部史学科

## 「文理の宝・私の宝もの」

会 期: 令和3年9月23日(木)～10月31日(日)

開館時間: 平日 10時～17時(土曜は13時まで)

休 館 日: 日曜・9月28日(火)

※新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡大予防のため、学内展示にて実施しました。

---

### 【展示会の概要】

文理学部は18学科と総合文化研究室をもち、多くの教職員がいます。文理学部創生期から存在している学科や、日本の私立大学で初めて設置した学科などもある半面、生まれて間もないフレッシュな学科もあります。これらの学科には、時間とは関係なく、積み上げてきた業績があり、そのことを裏付ける貴重な品物があります。

また、文理学部を支える教職員の方々も、研究や教育を推進するために欠かせない貴重な書籍や道具、記念すべき品物などをお持ちになっています。他人にとっては無価値でも、当事者や研究領域で現在の研究・教育の礎になる資料といえます。

本展示会では、こうした品物を文理学部とそれを支える教職員の、かけがえのない「宝もの」ととらえて展示します。文理学部の学科と学問に対する興味・感心をもっていただければ、この展示会は目的を達成します。

それぞれの展示品から湧き出すエネルギーを、ぜひ感じ取って下さい。

---

【主催】日本大学文理学部・日本大学文理学部資料館

【協力】日本大学図書館文理学部分館・史学科・英文学科・国文学科・化学科・

久保木秀夫(国文学科)・鈴木功真(国文学科)・福島恵(史学科)・井村博宣(地理学科)・

金丸龍夫(地球科学科)・安井真也(地球科学科)・藤森裕基(化学科)